

あかさかだて 赤坂館

現在は「館山公園」として皆様に親しまれている館山には、室町時代から戦国時代にかけて当地で隆盛していた赤坂氏が「赤坂城」を築城しました。山頂部の標高は482m、広さは南北400mの規模となっております。周りには窪地や鮫川、真坂川などの自然の水濠があり、敵からの攻撃に対しての防御力は相当に高く、領内侵攻の阻止、また籠城作戦における軍事拠点として活用されていたようです。

語句の説明

本 郭…城郭の中心

二ノ郭…本郭に対し、次点に位置する郭

出 郭…城の外郭に張り出して、城の外衛とする構築物

帯 郭…主に本郭を守衛するための帯状の防壁

縦 堀…山城の周囲に城に対して垂直に掘られた堀

堀 切…地面を掘って切り通した水路

坂虎口…本郭の入口であり防衛のために坂になっている



あかさかだて
赤坂館



鮫川村教育委員会

鮫川村の歴史を感じながら、
ゆっくりと散歩してください



鮫川村オリジナルキャラクター
ゆうきくん

鮫川村教育委員会